

平成20年3月14日

会議録 審査内容

◇会議録

- 1 日 時 平成20年3月14日
開会 16時30分 閉会 16時43分
- 2 場 所 幕別町役場5階会議
- 3 出席者 6名
委員長 前川敏春
副委員長 芳滝 仁
委 員 中橋友子 斉藤喜志雄 前川雅志 千葉幹雄
議 長 古川 稔
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴者 谷口和弥 野原恵子 増田武夫
- 6 職務のため出席した議会事務局職員
局長 堂前芳昭 課長 横山義嗣 係長 国安弘昭
- 7 審査事件 陳情第1号 アイヌ民族に関する総合的施策確立のため国に審議機関設置を求め
る意見書の提出について
- 8 審査結果 別 紙
- 9 審査内容 別 紙

委員長 前川 敏春

◇審査内容

(16:30 開会)

○委員長(前川敏春) ただいまより、総務文教常任委員会を開会いたします。

これより議事に入ります。

それでは、付託されました陳情の審査についてであります。

陳情第1号、アイヌ民族に関する総合的施策確立のため国に審議機関設置を求める意見書の提出について議題といたします。

それでは、この陳情についてですんね、各委員さんのご意見を伺いたいと思います。

それでですね、陳情書の内容なんですけど、お目通しする時間とりますか、とらなくていいですか。

(なしの声あり)

○委員長(前川敏春) それでは、それぞれ委員さんのご意見があればお伺いしたいと思います。

ございませんか。

中橋委員。

○委員(中橋友子) アイヌ問題に係りましては、この提出されました陳情書の1ページにもありますけども、20年前に、このアイヌ民族に関わって、法の改正を求める、つまりずっと差別的な法律上も差別的な待遇を受けていた問題について、地方議会あるいは国会でも論議になっていくという経過があって、それでアイヌ民族に関する法律ということで、ここでいいますのは、振興法ということで、新しく制定されたということ、されておりますが、しかし現実的には、実際の具体的な政策面における規定がないものだから、そういうものがつくられたけども、置かれている境遇、あるいは格差については改善がされてこなかったというようなことが、今回、陳情者のそういうところを具体的に、改善を図って欲しいんだと、法整備をして欲しいんだと、それから、運営のための協議会も作って欲しいんだというようなことが、具体的な中身なんだろうというふうに理解をいたしまして、20年も放置されていることが罪なことであつたなというふうに、私はこれを読んで思いました。

○委員長(前川敏春) 他に何かご意見ございませんか。

芳滝委員。

○委員(芳滝 仁) 旧土人法がなくなり、ウタリ新法が制定されてしばらく経つわけでありましてけども、文化振興というところでの、施策はウタリ新法によってされておったことでありますが、いわゆる権利という面のところで、ウタリ新法の中にですね、明記されないで位置づけられなかったという経緯がありました。

そのことは、今後検討しますよという中で、今回、国連で決議をされて、こういう方向でだされるということが理解をしています。

そういう先住民という一つの権利というようなことが、ここで担保されようというような流れの中で出てきたんだろうというふうに考えているところであります。そういうふうに、この陳情について受け取っているところであります。

○委員長(前川敏春) 他にご意見ございませんか。

終了してもよろしいですか。

(はいの声あり)

○委員長(前川敏春) これで、意見については終了させていただきます。

それではですね、討論は皆さんのご意見を聞いている中で、討論については、省略をさせていた

だきたいと思いますが、よろしいですか。

(はいの声あり)

○委員長(前川敏春) それでは、直ちに採決に入らせていただきます。

それでは、陳情第1号、アイヌ民族に関する総合的施策確立のため国に審議機関設置を求める陳情について、採択に賛成の方の起立を求めます。

(全員起立)

○委員長(前川敏春) ありがとうございます。全会一致で採択とさせていただきます。

それではですね、今の委員会報告書及び、意見書案の作成についてはですね、正副委員長に一任を願いたいと思いますが、よろしいですか。

(はいの声あり)

○委員長(前川敏春) 異議がないようですので、そのようにさせていただきます。

次にですね、閉会中の所管事務調査項目についてなんでありますけども、これについて、調査項目を1点ないし2点ぐらい項目があれば上げていただきたいんですけども。

中橋委員。

○委員(中橋友子) 忠類の学校を見せていただいたんですけども、引き続き、本町にある学校を見せていただきたいという思いがありますけども、あわせまして、今回の議会の中でも問題になりましたけども、学校給食の実態やそれからあり方などについて、研究したいと思っております、その案件の調査といいますか、求めていきたいと思っておりますがいかがでしょうか。

○委員長(前川敏春) それについての項目としては、クの学校教育に関する事項ということですね。

もう1点くらいあればお願いしたいんですけども。

いま、学校教育に関する件は、忠類小・中学校に言ってきたんですけども、これについては、昨年は、道外研修がありまして、時期的に忙しくて、日にちが取れなかったんですけども、できれば秋に学校訪問を兼ねまして調査をしていきたいなと思っているんですけども、少し時間をおきたいなと思っているんですけども、少し期間を置きたいなと思っております。

暫時休憩します。

(16:40 休憩)

(16:41 再開)

○委員長(前川敏春) それでは休憩をといて会議を開きます。

今、中橋委員さんの方から、学校教育に関する事項の中で、いろいろ、今の学校給食関係、そういう関係もいろんな形の中で、見たり調査をしていきたいという中で、先ほど私、秋以降といたしましたけども、これは撤回させていただきます。

それについては、副委員長とですね、いい時期を、日にちを見つけまして、やらせていただきたいというふうに思います。

この項目、1項目でよろしいですか。

(はいの声あり)

○委員長(前川敏春) 精力的に所管事務調査をしていくようにしたいと思います。

それでよろしいですか。

(はいの声あり)

○委員長(前川敏春) それでは、次にその他に入りたいんですけども、その他で何かございますでし

ようか。

(なしの声あり)

○委員長（前川敏春） なければ、これで委員会を閉会させていただきたいと思います。

(16 : 43 閉会)